



平成28年10月14日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
岐阜大学 総合企画部総務課	広報係	伊藤、吉田	058-293-3377
商工政策課	政策企画係	板津、森	内線 3044 直通 058-272-8350 FAX 058-271-6873

岐阜大学工学部と県内企業が連携する新たな授業がスタート！！ ～課題解決に挑む企業実習の出発式を行います～

県では、産業界、大学さらには金融機関と連携して、県内企業の高度技術者等の確保・育成及び定着を支援し、地域経済の活性化を図るため「産学金官連携人材育成・定着プロジェクト※」を推進しています。

今年度からの新たな取組として、県内企業の経営者・技術リーダーによる企業の魅力を伝える講義や企業の課題解決をテーマとする実習を、岐阜大学工学部の授業として実施します。授業を通じて、学生、教授に県内企業の魅力を知ってもらい、学生の県内企業への就職を促していきます。

このたび、10月20日（木）から工学部の学生が県内企業に訪れる「企業実習」を始めるのにあたり、その出発式を以下のとおり行いますので、お知らせします。

記

1. 日時

平成28年10月20日（木） 13:00～13:20

2. 場所

岐阜大学柳戸会館前ロータリー（最終ページ「岐阜大学全体図」）

※雨天時は、柳戸会館集会ホールで実施します。

3. 出発式の内容

※出発式は、すべて取材可能です。

（1）あいさつ

- ・岐阜大学代表者 副学長 王 志剛（わん ずがん）
- ・受入企業代表者 産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会 会長
(株)ナベヤ 代表取締役社長 岡本 知彦（おかもと ともしこ）
- ・代表学生からのスピーチ 岐阜大学工学部機械工学科 3年生

（2）記念品の贈呈（岡本会長から学生代表者に贈呈）

（3）バス出発（学生がバス（8台）に乗車し、一斉に各企業に出発）

出発式終了後、岐阜大学工学部の3年生（160名）が各受入企業を訪問し、企業経営者や技術者の講話、企業見学を行います。

4. 参加予定者

- ・岐阜大学工学部機械工学科 3年生 160名、
- ・岐阜大学工学部 担当教員、職員等 約20名
- ・産学官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会事務局員 約10名

5. 受入企業の授業取材

以下の受入企業においては、講話及び工場見学の様子を取材することが可能です。

- (株)ナベヤ (岐阜市若杉町 25 本社工場)
 - ・講話 (14:10～14:40) ・工場見学 (14:50～15:50) ・参加学生 12 名 (予定)
- (株)黒田製作所 (羽島郡岐南町伏屋 9-138)
 - ・講話 (14:30～15:00) ・工場見学 (15:10～16:10) ・参加学生 14 名 (予定)
- (株)秋田屋本店 (関市洞戸飛世 106-1)
 - ・講話 (14:20～14:50) ・工場見学 (15:00～16:00) ・参加学生 13 名 (予定)

受入企業への取材を希望される場合は、前日までに、以下の担当までご連絡ください。

＜担当＞産学官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会事務局
岐阜県 商工労働部 企業誘致課 担当：清水、林
連絡先 058-272-8370
メール c11342@pref.gifu.lg.jp

《参考：授業の概要》

① 授業名称

岐阜大学工学部機械工学科 機械工学創造演習・知能機械工学演習 III

② 対象学生

岐阜大学工学部機械工学科 3年生 160名

③ 授業内容 (全15回 授業時間は、全て13時～17時)

＜第1回、第2回＞

10月上旬 授業のスケジュール、各演習テーマの説明等

＜第3回＞

10月20日(木) 受入企業見学会及び企業経営者の講話(場所：各受入企業)

＜第4回～第13回＞

11月～1月 実地演習(受入企業において演習課題に取り組めます)

※対象学生160名のうち、約80名が実地演習を行います。

(残り80名は、岐阜大学工学部内の研究室で演習を実施)

※第6回(11月17日(木))の実地演習終了後、岐阜大学内(食堂)において、学生と受入企業との交流会を実施予定

＜第14回＞

1月26日(木) 演習成果のまとめ、発表会の準備

＜第15回＞

2月2日(木) 成果発表会

④ 受入企業及び演習課題

県内の13企業が、学生を受け入れ、新たな商品開発や生産ラインの改善等に、学生が取り組みます。

《受入企業名・演習課題名》（順不同）

(株) オンダ製作所	商品開発演習（商品イメージの提案から3Dモデリングまで）
アサヒフォージ(株)	鍛造工場・熱処理工場の環境改善
(株) イマオコーポレーション	製品組み立ての生産性改善
(株) 秋田屋本店	生産ラインにおける改善策の検討
(株) 水生活製作所	コンピュータシュミレーションによる射出成型品外観不良の予測とその対策方法
(株) 岐阜多田精機	オリジナル製品づくり
(株) ギフ加藤製作所	ロボット技術による工場ラインの自動化への支援
(株) ナベヤ	ツーリングブロックの最適化
(株) 黒田製作所	プラスチック射出成型金型の設計と製品試作
(株) 樋口製作所	プレス成型品の選別・整列装置の考案と製作
日晃オートメ(株)	若手機械設計技術者に求める実業務プロセス整備
鳥羽工産(株)	自動車W/B製作工程の調査および実習による鋳造工程の最適化実証
大垣精工(株)	プレス製品（精密板金部品）の開発

※産学金官連携人材育成・定着プロジェクト

産学金官連携人材育成・定着プロジェクトは、県、産業界、大学、さらには金融機関が連携し、県内企業の高度技術者等の確保・育成及び定着を支援し、地域経済の活性化を図るため各種事業を展開するプロジェクト。

このプロジェクトの推進を、産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会（設立：平成27年9月）が実施している。

＜主な予定＞

11/17（木）企業と学生の交流会（会場：岐阜大学第二食堂）

11/23（水・祝）オール岐阜・企業フェス（会場：岐阜メリアルセンター で愛ドーム）

県内企業、学生が一堂に集うプレ就活イベント

参加企業：200社、参加学生：1000名程度

[産学金官連携人材育成・定着プロジェクトに関する問い合わせ先]

岐阜県商工労働部企業誘致課 担当：清水、林 TEL:058-272-8370、FAX:058-278-2659

岐阜大学 全体図

